

施策25 生涯学習の推進

作成日: 平成22年6月30日	主管課名: 教育委員会生涯学習課
-----------------	------------------

施策名称	主管課	施策の対象	施策の対象指標	施策の意図	施策の成果指標	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	実績値 (H21)	単位	目標値 (H21)	目標値 (H22)	取得方法	指標取得主管課・係	算定式・取得先等	施策の21年度目標達成度とその要因	施策の総評価 (18年度から21年度までの達成状況)
25 生涯学習の推進	生涯学習課	市民	人口(17年3月末住民基本台帳人口+外国人登録人口)人口	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る	何か新たに生涯学習活動をやりたいと思う市民の割合	43.2	42.0	41.1	42.7	%	成 44.0 目 49.0	成 44.0 目 50.0	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問21)あなたは、大船渡市の生涯学習や文化、スポーツについて、日頃、どのように感じていますか？ 何かあたらに生涯学習活動をやりたいと思う市民の割合 そう思う 16.0% どちらかといえばそう思う 26.7%	何か新たに生涯学習活動をやりたいと思う市民の割合は、21年度目標値49.0%に対して42.7%であり、目標値より低い実績値であった。 この1年間、何らかの学習活動をしたと答えた市民の割合は、21年度目標値35.0%に対して19.0%であり、目標値より低い実績値であった。 生涯学習活動で学んだ成果が日々の暮らしに役立っていると感じる市民の割合は、21年度目標値18.0%に対し13.7%であり、目標値より低い実績値であった。	指標関係では、いずれも目標値より低い実績値であるが、「何か新たに生涯学習活動をやりたいと思う市民の割合」の成果指標は横ばい傾向、「この1年間、何らかの学習活動をしたと答えた市民の割合」、「生涯学習活動で学んだ成果が日々の暮らしに役立っていると感じる市民の割合」の成果指標は増加傾向にあり、市民文化会館・図書館の一体的な整備による効果が現れているものとみられる。一方で、社会経済情勢の低迷による余暇の減少や高齢化による活動の停滞などによる影響も少ないと考えられる。 施設の整備としては、20年11月に、市民待望の市民文化会館、新図書館が開館し、毎月2万人を超える入館実績となっている。また、三陸公民館のエレベーターの設置等の整備を行い、利用者の利便性の向上に努めた。 学習活動への支援では、とくに図書館については、新館開館後新規登録者が大幅に伸び、また利用者も大幅に伸びたことにより、年間の蔵書貸出冊数が前年度より大幅に増加した。
					この1年間、何らかの学習活動をしたと答えた市民の割合	20.3	19.0	16.8	19.0	%	成 23.0 目 35.0	成 24.0 目 40.0	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問22)あなたは、日常生活の中で、取り組んでいることはありますか？ 1.何らかの生涯学習活動を行った(昨年一年間で) 19.0%	いずれも目標値より低い実績値であるが、前年度比ではいずれも増加している。	
					生涯学習活動で学んだ成果が日々の暮らしに役立っていると感じる市民の割合	13.8	11.1	10.6	13.7	%	成 16.0 目 18.0	成 17.0 目 20.0	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査で取得(問22)あなたは、日常生活の中で、取り組んでいることはありますか？ 2.生涯学習で学んだ成果が日々の暮らしに役立っている 13.7%	21年度方針では、予算の水準を維持しながら成果の向上を目指す施策として位置づけられているが、綾里地区コミュニティ施設の整備、新図書館の資料等の充実にも努めたため、総コストは増加した。 ・新図書館開館後の利用者が大幅に伸びたことにより年間の蔵書貸出冊数は前年度より増加した。	
施策の振り返り(施策の21年度方針の達成状況)																	

基本事業名称	主管課	基本事業の対象	基本事業の対象指標	基本事業の意図	基本事業の成果指標	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	実績値 (H21)	単位	取得方法	指標取得主管課・係	算定式・取得先等	基本事業の成果水準とその背景	基本事業の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の実績
1 生涯学習推進体制・施設の充実	生涯学習課	市民 活動・推進団体 生涯学習施設・設備	人口 生涯学習施設数	学習に必要な環境がある	生涯学習のための施設が整備されていると感じる市民の割合	21.4	21.0	23.7	23.1	%	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問21)あなたは、大船渡市の生涯学習や文化、スポーツについて、日頃、どのように感じていますか？ 生涯学習のための施設が整備されている そう思う 2.9% どちらかといえばそう思う 20.2%	生涯学習のための施設が整備されていると感じる市民の割合は、23.1%で、ほぼ横ばいである。 20年11月に市民文化会館、新図書館が開館したことにより、実績値が増加傾向にある。	主な事務事業は以下のとおり ・カメラホール運営管理事業 利用者数/延べ42,681人 ・三陸公民館施設管理・運営事業 利用者数/延べ24,732人 ・図書館資料収集保存事業 購入冊数/6,318冊、寄贈図書登録冊数/353冊、献本登録冊数/1,537冊、登録冊数合計/8,208冊 国の交付金等を活用し、また、献本運動を継続して資料の収集に努めた。 総合評価 = B ・博物館管理事業 入館者用トイレ改修(洋式化)、男子トイレ壁面修繕、AED配備、特別開館4日・展示室無料開放3日実施 ・綾里地区コミュニティ施設整備事業 21年度は施設本体工事に着手した。
					生涯学習に関する情報が十分提供されていると感じる市民の割合	22.2	20.9	21.4	18.9	%			市民アンケート		
2 市民の学習活動への支援	生涯学習課	市民	人口	学習意欲の啓発・向上がなされている 主体的な学習活動が行われている 学習成果が発揮されている	生涯学習活動の機会があると感じる市民の割合	31.0	26.9	26.8	27.5	%	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問21)あなたは、大船渡市の生涯学習や文化、スポーツについて、日頃、どのように感じていますか？ 生涯学習活動の機会がある そう思う 6.5% どちらかといえばそう思う 21.0%	生涯学習活動の機会があると感じる市民の割合は、27.5%で、前年度とほぼ横ばいである。 公民館講座参加者数は、14,238名で、前年度より減少した。 女性セミナーや青少年地域活動事業などの実施回数を整理したことなどが参加者の減少に影響している。 図書館蔵書貸出冊数は、205,579冊で、前年度より大幅に増加した。 図書館については、新館開館後新規登録者が大幅に伸び、また利用者も大幅に伸びたことにより、年間の蔵書貸出冊数が前年度より大幅に増加した。 博物館入館者数は、7,217人で、前年度より減少した。	主な事務事業は以下のとおり ・高齢者地域セミナー事業 延べ参加者数/3,391人、講座回数/78回 ・成人大学講座 延べ受講者数/542人、講座回数/9回 ・図書館情報提供事業 図書館資料の貸出冊数/205,579冊 各種サービス(資料相互貸借、レファレンス等)件数 リクエストサービス 3,821件(うちネット予約81件) レファレンスサービス 40件 資料相互貸借 667件 複写サービス 443件 インターネット利用 2,144件 資料の展示や読み聞かせ会等の読書推進事業の実施などにより、図書館利用の促進に努めた。 総合評価 = B ・博物館教育普及事業 体験学習・自然観察会、博物館スクール等の普及事業の延べ参加者数/849人
					公民館講座参加者数	17,481	15,468	18,125	14,238	人	業務取得	生涯学習課	・中央公民館(10,908人)、三陸公民館(3,330人)で開催した講座の延べ参加者数		
					図書館蔵書貸出冊数	116,729	113,815	132,817	205,579	冊	業務取得	図書館	・図書館		
3 社会教育関係団体等の育成・支援	生涯学習課 (中央公民館・図書館・博物館)	活動・推進団体	活動・推進団体数	学習意欲の啓発・向上がなされている 主体的な学習活動が行われている 学習成果が発揮されている	社会教育関係団体数	156	149	152	143	団体	業務取得	生涯学習課	・中央公民館 カメラホールを使用した、減免対象となる社会教育団体の実数。	社会教育関係団体数は、143団体で、ほぼ横ばいである。 主体的に学習成果を發揮できている団体は、121団体で、横ばいである。 市内の社会教育団体は、ほぼ維持されている。	主な事務事業は以下のとおり ・社会教育関係団体活動支援事業 社会教育関係団体への補助金交付、市地域婦人団体連絡協議会の青少年健全育成のための市内巡回広報支援、大船渡ユネスコ協会事務局としての庶務業務など ・生涯学習グループ支援事業 市内の希望する自主学習グループに対し予算の範囲内で講師を派遣。 21年度は3グループへ、延べ6回派遣
					主体的に学習成果を發揮できている団体数	123	122	121	121	団体	業務取得	生涯学習課	・生涯学習課 市民運動推進協議会の構成団体数		